



図書館だより 6月号

R4. 6
三輪小学校
みわっこ図書館



読書週間がはじまります。

6月15日(水)～6月30日(木)

うちどくをしよう！

1・2・3年生……「うちどくカード」

おとうさんやおかあさん、おじいちゃんやおばあちゃん、きょうだいで、いっしょに本をよんだり、よんでもらったりして本のせかいをたのしみましよう。

※「うちどく」は、漢字で書くと「家読」で「家庭読書」の略です。「家族ふれあい読書」を意味します。家族で本を読んでコミュニケーションを図り、本を通して家族のきずなを深めることを目的としています。

4・5・6年生……「チャレンジ家読カード」

おうちで15分以上読み物を読むことにチャレンジします。

このチャレンジは読み物限定です。くわしくは、家読カードのうら面を読みましよう。

学年ごとのとりくみ

1年生…えほんビンゴ

2年生…「お気に入りの本をしょうかいしよう！」

3年生…「はじめて知ったことを知らせよう！」(科学読み物を読もう)

4年生…「ノンフィクションを読んでPOPを作ろう！」

5年生…「あなたの知らない物語」(読んだことのない作家の本を読もう)

6年生…「ブックトークに挑戦！」(SDGsをテーマにブックトーク)

ビブリオバトルにちょうせん！(4～6年生)



「ビブリオバトル」とは、書評合戦とも言われるゲームです。自分が好きな本を持ってきて、それぞれが決まった時間その本をアピールします。その後、どの本が一番読みたくなったかを投票で決めます。一番にえらばれた本が「チャンプ本」となります。ぜひ、クラスや友だちどうしでやってみてください。

図書委員会より

①先生クイズ

去年と同じように、先生クイズをします。先生が小学生の時に読んだ本や、今おすすめしたい本がしょうかいされるので、気になる本があったらぜひ読んでみてください。

①本のしょうかいペーパー

おすすめの本をイラストつきでしょうかいしたプリントをくばります。



図書委員長のことば

「おやこで読書」をたのしもう！

4/23～5/12の「こどもの読書週間」にあわせて「おやこで読書」の取り組みをしました。
たくさん感想がとどきましたので、しょうかいします。



よんだ本：ホットケーキのおうさま	
こども（1年生） いろんなホットケーキがでてきておもしろかった。	おとな（おかあさん） 家に帰って、「これ（おやこで読書）があるから…」とニコニコで本を持っていました。1冊読み終わった後も「これ読んで」と次の本を催促されました。早く字を覚えて自分で読んでほしいけど、こういう風に2人でゆっくり楽しむ時間も大切だなと思いました。

よんだ本：えがないえほん	
こども（1年生） へんなところ	おとな（おかあさん） 絵がない本なので面白いのか半信半疑でしたが、子どもは始終大笑いでした。絵はないのに言葉のチョイスでこんなにも楽しくなるとは驚きでした。

よんだ本：ねずみくんうみへいく	
こども（2年生） おかあさんといっしょによんだのがたのしかったです。 ねずみくんがうさぎをつれてきたところがいいとおもいました。	おとな（おかあさん） 動物たちがいろいろなお友だちをつれてきてくれて、とても楽しかったです。子どもと一緒に交差点で読むのも、とても楽しかったです。

よんだ本：まめうしのクリスマス	
こども（2年生） おばあちゃんといっしょにできることは、たまにしかできないので、できてうれしかったです。	おとな（おばあちゃん） 孫と一緒に読書ができ、とても楽しくできて嬉しく思いました。孫の成長が楽しみです。

よんだ本：わたしは、どこで生きていけばいいの？	
こども（3年生） たいへんで、わたしにはできないと思いました。せいかいには、いろいろなことがあると思いました。	おとな（おかあさん） 世界には大変な思いで生きていかなければいけない事があったりと、今のロシア、ウクライナと安全な生き方ができない人たちがいたり、自分たちはどんなに幸せか、色々考えさせられました。

よんだ本：まほうのほうせきばこ	
こども（3年生） ならくんがお母さんのしゅじゅつがせいこうしなかったらと思って、やさしくなったのでいいと思いました。ママといっしょに読んで楽しかったです。	おとな（おかあさん） 交互に読むという読み方を初めてして、楽しかったです。命は何よりも大切ということや、自分の思いを自分の言葉で人に伝えるということが大切だと思いました。

よんだ本：くいしんぼうのシマウマ	
こども（4年生） くいしんぼうのシマウマくんの太りすぎで布が切れてシマウマがらになったことが面白かったです。お母さんのわらいで自分もわらいました。	おとな（母） シマウマの柄は、しましまの布を身に着けたからかと思いきや、食いしんぼうで太り過ぎてしまって、黒い布の糸が切れたからだったなんて…。意外すぎる理由に思わず笑ってしまいました。

よんだ本：戦国の雲	
こども（4年生） 主人公白こま丸が、信長といっしょに本のう寺にいた時、ししょうのかたきうちきた不動丸とあけちの家しんの人がせめてきた。白こま丸はきつねでよう力があつたので、本のう寺をもやして、あけちに信長の首をわたさないようにしたこと。	おとな（母） 狐の白狐魔丸（しらこままる）が戦国時代の中でその時代の重要な人物や出来事のなか関わって行って、物語がとても面白かったです。シリーズがあるみたいなので他の時代のも読んでみたいです。

よんだ本：鎌倉バトルロワイヤル	
こども（5年生） 今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の時代のころの幕府の中のもめごとや争いの中で、最後まで生き残れるのはだれなのかが書いてあって、もっとくわしくなれた。	おとな（母） たくさん的人物が出てくるのを分かりやすく書いてあって、読みやすく楽しめました。子どもが毎週大河ドラマを見ているので、振り返りながら一緒に観てみようと思います。

よんだ本：だるまちゃんとてんぐちゃん	
こども（5年生） だるまちゃんがてんぐちゃんの持っている物をとってもほしがるころが、とてもかわいかったです。お母さんといっしょに読むきかいがなかなかないので楽しかったです。	おとな（母） 久しぶりに一緒に絵本を読めて楽しかったです。この絵本、好きだったなあと思いながら読みました。なかなか時間が取れず、今回は絵本になりましたが、期間も長いので、長いお話を少しずつ読んでいくのも楽しそうだなと思うので、次回は長い本に挑戦してみます。

よんだ本：おさるのジョージ ハロウィーン・パーティにいく	
こども（6年生） おさるがさいしょハロウィンパーティをしつかりたのしんでいたから、おもしろかったです。	おとな（父） まだ低学年の時には鬼やワタ等の覆面を被って家に帰り、びっくりさせていた時の事を読みながら思い出しました。時間に追われると、なかなか楽しい事も減っていきますので、一緒に音読する機会を与えていただきありがとうございました。

よんだ本：あいことばは名探偵	
こども（6年生） ミルキーが犯人を見つける所がおもしろかったです。色々な種類があるので、これからも読んでいこうかなと思いました。	おとな（母） テレビも殺人事件など犯人を見つける番組をよく見るので「こういうの好きやね」と話しました。あまり読書しないのでこのような企画は、読む機会がふえて親としてはありがたいです。